「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！

さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校　学校だより　令和７年４月１４日　文責：校長　森川　稔

入学おめでとうございます！

新１年生が仲間入りしました！　例年この時期には散ってしまって葉桜になっているようですが，今年度は，元気な１２名の新入生の入学を待ってくれていたように，しっかりと花を残してくれました。

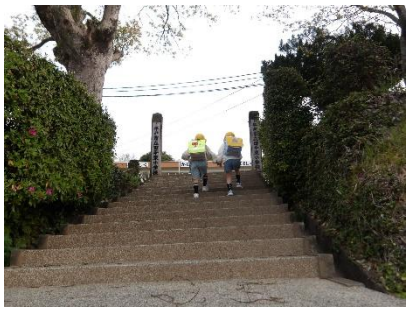
さくらの花，大きなくすのき，５８名の上級生，たくさんの地域，ご来賓や保護者の皆様，そして１９名の職員に見守られ，笑顔で入場してきた新１年生。とっても楽しく立派な式となりました。

さあ，ようやく令和７年度の田平東小学校の全児童が揃いました。私は，式辞の中で「３つの種」について話をしました。「あいさつのたね」「やさしさのたね」「げんきのたね」の３つのたねを大切に育てながら，１年生のみなさんが，５８名の上級生の心と力を合わせて，合計 70 名でどんな活躍をしてくれるのか，どんな楽しい学校生活になるのか，考えるだけでわくわくします。

「感じ」「動き」「かわる」東っ子

入学式の翌日，兄姉と手をつないで，また近所の上級生や保護者の方と一緒に，あるいは遠くで保護者の方が見守っていただく中，一人で…　朝，学校前の前の横断歩道に立っていると，大きなランドセルを背負って登校してくる１年生。登校のしかたはいろいろあっても，みんなニコニコ笑顔で元気なあいさつをしてくれました。その姿に，交通指導で立っていただいている地域の方や駐在所の所長さんも思わず笑顔になります。子どもたちは地域の宝であることを感じると同時に，お子さんと別れ際に「よろしくお願いします」と言っていただく保護者の方のお言葉に，６年間の小学校生活のスタートを田平東小に託していただいたことへの感謝と責任感を新たにしました。これからも笑顔で登校できる学校を目指していきます。

１年生が登校すると，６年生が１年生教室で迎え，ランドセルからいろいろな物を出して朝の学校生活の準備を手伝ってくれます。さりげない言葉がけや行動に，最高学年としての自覚と優しさを感じます。人と関わることでお互いに成長していく様子が感じられ，同時に田平東小のよき伝統がさらに輝きを増していくように思えます。目指す子ども像に向けてのキーワード「感じ」「動き」「かわる（成長する）」ことを体現してくれている６年生を頼もしく感じます。



朝の活動

昨年度２月下旬から試行的に実施した新しい日課ですが，４月からは本格実施となります。１校時の始まりが早くなったことで，朝の活動を効率化しています。子どもたちは登校後，中庭で遊んだり教室で過ごしたりと思い思いの時間を過ごしていますが，今年度は違います。

７時 50 分の予鈴が鳴ると，みんな一斉に教室で静かに読書を始めます。そして８時になると週に２回は，「学力向上タイム」で、系統立てた国語科や算数科の問題に取り組みます。しんと静まりかえった校舎で集中し，子どもも先生も一日のスタートを切れることができ，そのルーティンが落ち着いた学校生活につながっています。

＊年度初めに暫定的に学年通信等でお伝えしましたが，今年度も学校だより，ホームページ等でお子さんの活動の様子，学校の教育活動について，年間を通じて情報発信してまいります。個人が特定されないような工夫はいたしますが，本日配付した文書で写真掲載等についての許諾をいただければと存じます。家庭数ではなく，全児童についてご提出いただいていますので，お手数ですが本校に在籍しているお子さん分の許諾書を期日までにご提出願います

＊今週末は歓迎集会・歓迎遠足が予定されています。学校からの配付文書や担任からの通信に目を通していただき，お弁当等の準備や下校手段についての連絡等，よろしくお願いします。

田平東小ＨＰはこちらから→